

主要施策名:(2)公共交通の充実

事務事業本数:3

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業コード	事務事業	所管課
①便利で快適なまちづくり	(2)公共交通の充実	(1)新玉名駅周辺の整備	121-1	新玉名駅周辺整備事業	企画経営課
			121-2	新玉名駅駐車場整備事業	建設管理課
		(2)バス路線網の整備	122-1	地域公共交通対策事業	企画経営課

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	新玉名駅周辺整備事業		所管課 【2】	企画経営課
			評価者(担当者)	堺 大輔
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり		
	主要施策(節)	(2)公共交通の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)新玉名駅周辺の整備		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 新玉名駅周辺整備構想 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 2 項 1 目 13 細目 4			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市民アンケートによると満足度も高くない反面、重要度も高くない傾向がある。しかし、自由意見には新玉名駅周辺の開発、特にショッピングモール等の商業施設を望むものが少なくない。構想区域一体は農用地区域であり開発は容易ではないが、民間活力の導入にあたっては進出状況に応じた諸手続きやインフラ整備への支援が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	玉名市内外の開発業者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	新玉名駅周辺に商業等の機能を誘導することで、県北の玄関口にふさわしい本市の新たな交流拠点とする。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	新玉名駅周辺の構想区域を民間活力の誘導により整備する。	⇒	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 新玉名駅周辺整備の構想区域の整備事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
		【16】 小計	0	0	0	0	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.03	0.00	0.12	0.12	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計		173	0	705	705		
合計		173	0	705	705		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 新玉名駅周辺整備の構 想区域の整備事業	区域内のインフラ等の整備 を支援する。	整備箇所数	箇所	0	0	0	0
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 進出(出店)事業所数	進出(出店)事業所数	事業所	1 0	1 0	1 0	1
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) B	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等 他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニ ーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる 等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	いわゆる「3.2ヘクタール」部分に民間事業者 が進出していない。
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地 はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ 以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるブ ロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、こ れ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地は ないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における 今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改 善の具体的内容	複数の相談や計画はあるものの、当該地区は、農振除外の必要性があること、道路インフラ等が未整備であること等の 障害があり進出には至っていない。今年度、玉名平野の土地利用に関する計画が策定される予定であり、当該計 画に基づき区画道路等が整備されれば、進出に向けた動きが具体化することが想定される。
前回の評価結果に対する 見直し・改善状況 【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	平成29年度中に玉名平野の294haを対象とし、土地利用の在り方を示した「玉名平野北西部ま ちづくり基本計画」を策定する予定で、この計画では新駅周辺の35.6haを開発区域と位置付け進 めていくものである。今後は、この計画に基づき、企業等によるこの区域への進出に向けた動き が活発化するよう努めていく必要がある。	評価責任者 福島 修生
----------------------	---	-----------------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	新玉名駅駐車場整備事業		所管課【2】	建設管理課
			評価者(担当者)	岡本 暁
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり		
	主要施策(節)	(2)公共交通の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)新玉名駅周辺の整備		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input checked="" type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 8 項 2 目 3 細目 17			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	新玉名駅がH23.3月に開業して以来、駐車場問題は幾度となく議会の一般質問等で取り上げられている。そこで、この問題に対応するため、大型連休や土日祝日等の混雑時には、交流広場及び多目的広場を臨時駐車場として開放しているが、最近では木曜日や金曜日でも開放することが日常化しており、早急な駐車場の増設が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	駅利用者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	新玉名駅駐車場の混雑解消を目的として、駐車場スペースを増設し、駅利用者に安心して利用出来るよう駐車場を整備する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 年度から】 【 H28 年度～ H29 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	新玉名駅西側に用地を購入し駐車場を整備する。 購入面積: 8,640㎡ 駐車台数: 211台	⇒	事務事業を構成する細事業【15】 ① 新玉名駅駐車場整備工事請負事業 ② 新玉名駅駐車場整備用地等購入事業 ③ 新玉名駅駐車場整備委託事業 ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	0	37,120	67,870
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	0	0	92,525	4,123
		【16】 小計	0	0	129,645	71,993
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.00	0.00	1.10	1.10
		職員の年間平均給与額(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小計		0	0	6,458	6,458	
合計		0	0	136,103	78,451	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 新玉名駅駐車場整備工事請負事業	駐車場整備工事を行う。	工事件数	件	***	***	1	1
② 新玉名駅駐車場整備用地等購入事業	駐車場用地を購入する。	購入件数	件	***	***	8	0
③ 新玉名駅駐車場整備委託事業	測量設計業務委託を行う。	委託件数	件	***	***	1	0
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 西側駐車場の整備台数	新設駐車場の駐車台数	台	***	***	-	211
			***	***	0	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	H28年度において、新玉名駅西側の用地を取得し実施設計を行ったため、H29年度で駐車場を整備する。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	特になし。

■ 評価責任者記入欄 ■

評価責任者(課長)の所見【33】	駅利用者の利便性を考え、早急な整備を行うとともに良好な駐車場管理を保つことが重要である。	評価責任者 前田慎一郎
------------------	--	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	地域公共交通対策事業		所管課 【2】	企画経営課
			評価者(担当者)	堺
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり		重点 施策【4】
	主要施策(節)	(2)公共交通の充実		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(2)バス路線網の整備		<input type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市地方バス運行等特別対策補助金交付要綱、玉名市生活交通路線維持費補助金交付要綱等 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市地域公共交通総合連携計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 2 項 1 目 13 細目 9			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又は ニーズがあるのか) 【8】	公共交通は、道路交通体系の充実や自家用車の普及に伴い利用者が減少傾向にあり、民間事業者だけでは維持していくことが困難な状況にある。そのため、バス路線の欠損補助など公的支援を行い、特に移動制約者の日常生活における移動手段を確保している。しかし、現状の公共交通体系が実態に即しているとは言い切れず、非効率な運行形態や市の財政負担増、交通空白地への対応など課題を抱えている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民及び来訪者、公共交通
意図(どのような状態に したいのか) 【10】	将来的にも利用され、財政的にも負担の少ない効率的、効果的な公共交通体系を構築し、便利で安心して暮らせる玉名の実現に寄与する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 玉名市地域公共交通会議 】
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 負担金 】
事務事業の具体的内容 【14】	事務事業を構成する細事業 【15】 ・市の公共交通体系を協議し、一部事業については自ら実施する「玉名市地域公共交通会議」の主催 ・地方バス路線維持のための運行補助 ・乗合タクシー事業に対する補助 ・JR大野下駅及び肥後伊倉駅の管理業務 ・地方バス対策玉名地域ブロック協議会に関する業務 ・阿蘇くまもと空港の国際線振興に関する業務 ⇒ <ol style="list-style-type: none"> ① 地方路線バス運行補助事業 ② 滑石・岱明しおかぜタクシー運行補助事業 ③ 大浜・横島いちごタクシー運行補助事業 ④ 天水・河内みかんタクシー運行補助事業 ⑤ JR駅管理業務委託事業

《事務事業実施に係るコスト》

			H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%	0	0	0	0	0
		県支出金	%	6,406	6,540	6,760	6,540	0
		起債	%	0	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0	0
		その他		10,122	10,561	9,868	10,837	0
		一般財源		79,419	84,587	91,713	88,843	0
		【16】 小 計		95,947	101,688	108,341	106,220	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	592	592	
	職人 員件 の費	職員人工数		1.11	1.12	0.98	0.98	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計			6,395	6,576	5,754	5,754		
合 計			102,342	108,264	114,095	111,974		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 地方路線バス運行補助事業	路線維持のため、バス事業者に対し、補助金を交付	運行系統数(維持確保数)	系統	20	20	21	21
② 滑石・岱明しおかぜタクシー運行補助事業	事前予約制も乗合タクシー運行への補助	運行台数	台	2933	3104	3271	5760
③ 大浜・横島いちごタクシー運行補助事業	事前予約制も乗合タクシー運行への補助	運行台数	台	2737	2827	2790	5760
④ 天水・河内みかんタクシー運行補助事業	事前予約制も乗合タクシー運行への補助	運行台数	台	1573	1531	1415	2872
⑤ JR駅管理業務委託事業	乗車券類の窓口販売や駅環境の改善	勤務日数	日	309	310	309	309

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 路線バス・乗合タクシー利用者数	玉名市地域公共交通総合連携計画に掲げる目標値	万人	—	—	—	—
			88.00	87.00	84.50	
2 乗車券類窓口発売枚数	駅業務を再委任した団体の駅員による窓口での乗車券類発売枚数	枚	—	—	—	—
			19052	20640	18576	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	事業の廃止は、交通事業者による公共交通の撤退につながり、移動制約者等の日常生活に影響を与える。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	通院、通学、買い物等移動ニーズに応じた運行効率化を図り、真に必要な路線の精査を行うことが必要。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	路線バスについて、バス事業者の生産性向上のための取り組みが開始される予定。これにより路線評価が行われ、運行事業者に対する補助額が減少する可能性はある。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	乗合タクシーの利用料金に関して、昨年度の2次評価結果は尊重するが、料金設定に至った経緯等もある。

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	今後も、路線バスの運行効率化、公共交通不便地域対策を講じていく必要があるが、現行計画である玉名市地域公共交通総合連携計画(H25年度～H29年度)の計画期間が今年度で満了するため、これに代わる計画の策定の必要性について検討を行う。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	路線バスについては、利用者不足、非効率な運行体系等によりバス路線維持のための財政支出が増大している現状を改善すべく、昨年10月に、市中心部におけるシムプルで分かりやすいバスへの転換を図り、また、新規バス路線「市街地循環線」を導入することで、利用促進とコスト削減を図ったところである。乗合タクシーについては、本市内を運行する乗合タクシーが、いずれも廃止された路線バスの代替手段として導入したものであり、料金は、利用促進の観点から当該廃止された路線バスの運賃と同等の水準に設定した経緯があること、運行後一定の年数を経た今日において地域の公共交通として定着しているため、これの見直しは慎重に議論されるべき事項であること、今後進めていく公共交通空白地帯の対策を検討する際に総合的に検討すべき事項であることから具体的検討には至っていない。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	地域公共交通は、高齢化、少子化の進行やモータリゼーションの進展に伴う公共交通利用者の減少が公共交通事業者の収支状況の悪化を招いている状況であるが、地域の経済・社会活動の重要な基盤であり公共財的役割も大きい。地域活性化や地球温暖化対策の視点からもこれを維持又は強化させていく事は有意であり重要である。	評価責任者 福島 修生
------------------	---	-----------------------